

第78回淡路島まつり花火大会（11月9日開催）

船舶による海上からの観覧は固くお断り
します。

～秋の思い出づくりのためにご協力をお願いします～

淡路島まつり花火大会では、観覧者の安全確保と円滑な花火大会の運営のため、船舶による海上からの観覧を固くお断りしています。

過去の淡路島まつり花火大会において、船舶による海上からの観覧者のルール違反（航泊禁止区域への侵入[「航泊禁止区域図」参照]）により、花火の打ち上げを一時中止するという大変な事態が発生し、花火大会の運営に著しい支障が生じるとともに、花火を楽しみにしていた観覧者に多大な迷惑をかけることになりました。

淡路島まつりにおいて花火を打ち上げるためには、海上の安全を確保する必要があります。

このような事態が繰り返されると今後花火大会が開催できなくなりますので、皆様のご理解をお願いします。

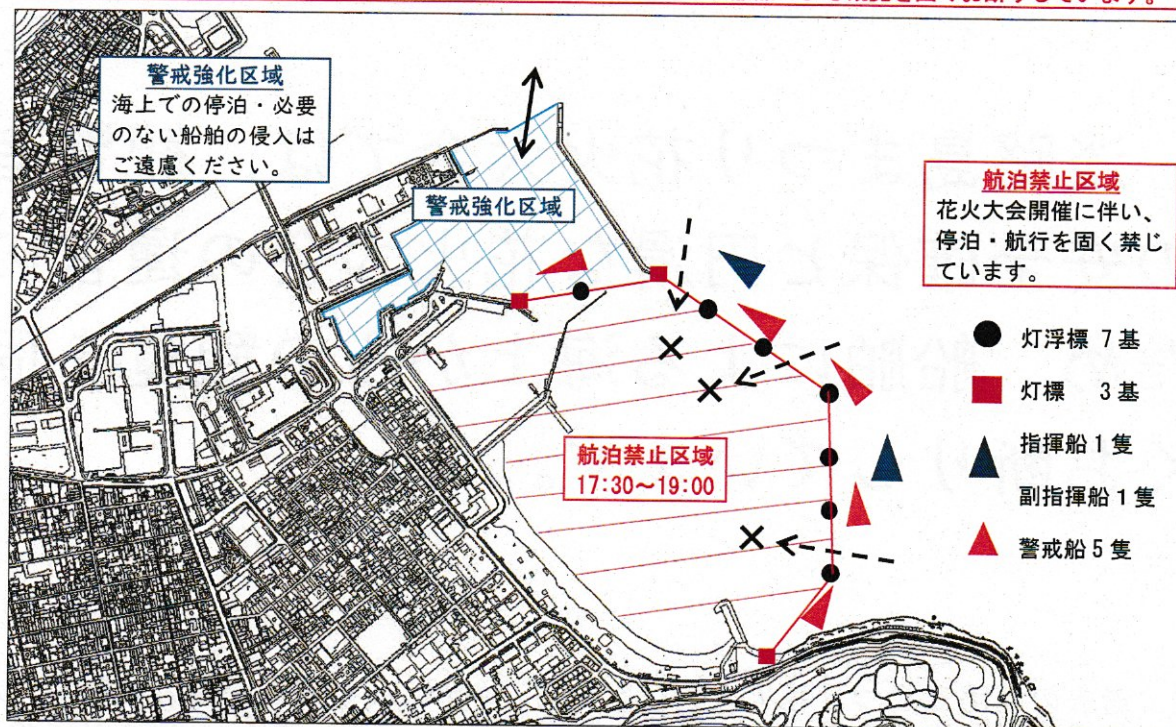
航泊禁止区域図

淡路島まつり花火大会では、神戸海上保安部長の公示による船舶の停泊・航行を固く禁じる「航泊禁止区域」を海上に設けています。

航泊禁止区域には絶対に侵入しないでください。侵入すると花火の打ち上げができませんので、警戒船の指示に従ってください。

指示に従わない場合、取り締まりの対象となることがあります。

漁具などが付近に点在し、事故等の発生が懸念されることもあり、船舶による観覧を固くお断りしています。



暗くなってから開催される花火大会は、慣れない夜間航行や多くの観覧船が集まることなどから、大変危険です。家族や仲間と安全に陸上から花火を楽しみましょう！

また、海上では毎年悲しい事故が発生しています。ライフジャケットの着用や、必要な船舶検査の受検（小型船舶の検査を受けていない漁船での観覧禁止など）、最大とう載人員の厳守、酒酔い操縦の禁止、周囲の見張りの徹底、適切な速力での操船など、ルールやマナーを守ることがマリンレジャーを楽しむ方にとって、大切な人を守るための責任です。常日頃から十分に注意しましょう。